

(社)地盤工学会 室内試験規格・基準委員会
平成20年度 第3回 幹事会
議事録

日 時：平成21年1月29日(木)10:15~18:30, 1月30日(金)8:30~12:00

場 所：(社)地盤工学会図書室

出席者：後藤委員長(1月29日のみ参加), 川崎委員兼幹事, 豊田委員兼幹事(議事録担当),
(以上, 計3名)

議 事：

1. 解説原稿の確認

提出された解説原稿の読み合わせを行い, 修正意見については個別にWGに依頼することとした。

2. 赤本の「序文」および「まえがき」について

執筆者の選定を含め, 後藤委員長が対応することとなった。

3. 第1編総説について

赤本改訂版の第1編総説の原稿について議論した。原稿の確認を行い, 十分でないところには再依頼等を行う。

4. 解説での規格・基準の引用について

基準には付帯条項が無くなることにより, 現在の赤本で使われている引用方法を修正する必要がある。新しい引用方法については, 早急に委員にメールで連絡することとした。

5. データシートについて

表記法委員会より, 第1編第6章について大幅に変更する必要があるとの回答があった。付録に掲載されているデータシート改変経緯についても, 表記法委員会にお願いする必要がある。

データシートを修正する場合には, 表記法委員会と協力しながら行う必要がある。学会にはデータシートの電子ファイルは残っていない。印刷会社がどのようなデータを持っているか確認する。

6. 赤本の索引について

索引は, 著者校正の時に, 索引に入れたい用語に印を付けることにより作成する。

7. その他の提出物の確認

基準の改変経緯の原稿と転載許可の書類が出ていないWGがあるので作成を依頼する。

8. 入稿について

確認の終了した原稿より, できるだけ編ごとまとめて入稿を行っていく。

9 . 赤本の価格について

印刷会社に見積もりを取り，赤本の価格案を作成する．価格案について3月の基準部会で審議する予定である．

10 . 新規および改正基準案の確認

理事会に提出する基準案の修正作業および最終確認を行った．JIS 規格についても，同様の修正を行う必要がある．

11 . JIS 規格改正の進捗状況について

昨年8月に提出済みのJIS 規格改正案については，2月のJISC 土木部会の審議事項にあがっていない．出版時にJIS 規格の官報公示が終わらない可能性もあるため，早急に対応していただくように要請していくこととした．

12 . 土質試験 - 基本と手引き - の改訂について

出版時期について問い合わせることとした．

13 . 本年度予算の執行状況について

本年度の各WGの予算施行状況について，問題ないことを確認した．

以上